

ニュー・サバビア

太田出版

待望の

松本清張賞受賞第一作

Z世代作家が描く

波木銅

痛快ロード・トリップ!

全国の書店員さんから絶賛コメントが届いています

◎過去も今も未来も通して変わりたくても変われなかった者たちの想いが、熱い。

そして彼らが作り出した不完全な物語に手を突っ込むと、魅力に呑み込まれやがて喰われてしまう。この小説に関わってしまうということは、すなわちそういうことだ。

覚悟して読んでほしい。

(大盛堂書店 山本亮様)

◎なにも疑問として扱われず普通に存在している悲しい現実を、目に見える痛烈な批判ではなくエンターテインメントとして昇華させ、私たちの感情を揺さぶり続ける。

小説とはなんと面白くて可能性があり尊いものだろうと心から思いました。

今、こんな小説が必要です。

(ジユンク堂書店 滋賀草津店 山中真理様)

◎青春小説かと思いきや、驚きの事件を引き金に驚愕の展開へ……!?

現実世界と小説世界の境界線がわからなくなっていくスピーディーな展開に、奇想天外が止まりません!

そして、どこまでも小説魂が貫かれているような熱い物語。

青春×SFの激しい融合に、思考がショートし卒倒しました!

読後の今も、魅惑の謎がずっと頭の中にひしめいています。

(紀伊国屋書店 福岡本店 宗岡敦子様)

◎**澱んだ街を駆け抜ける疾走感!**

登場人物が全員壊れていて、何かにも誰かにもなれなかったと悪態をついているわりに、なんだか生き生きしてるじゃないか。

(書泉ブックタワー 山田様)

◎洪水が来たのにすべては洗い流されず、原発の町には方舟も来てくれなかった。そして華奢な未来が残った。

樋口毅宏推薦!